

市議会安否確認訓練について(検討事項記入シートまとめ) 令和6年11月20日実施分

H30.12 議会基本条例制定後、新型コロナウイルス感染症まん延が落ち着いたこと、前回の議会基本条例の達成状況評価(R05.03 とりまとめ)における課題となっていたことから、市議会として安否確認訓練を行ないました。

(参考) 議会基本条例の達成状況に関する評価、点検(令和4年度)における市議会の評価コメント

議会基本条例	令和4年度評価点検における評価コメント
(災害時における議会の活動) 第13条 議会は、大規模災害等が発生したときは、議長を中心に羽島市議会災害対策本部を設置し、市内の被害状況等の情報共有を図り、かつ市長等と連携するとともに適切な対応について協議し、市民の安全確保及び被害の拡大防止に努めるものとします。	議会としてまとめた訓練を実施した経験がないことが、結果につながったものと見受けられ、議会としての取り組み強化が課題です。 コロナ禍の経験を経て、デジタル化の推進の要素を含め、議会の災害対応力強化に努めていきたいと考えます。
(災害時における議員の活動) 第14条 議員は、大規模災害等が発生したときは、議長へ自らの安否及び所在を明らかにするため、連絡するものとします。 2 議員は、大規模災害等が発生したときは、地域における被災者の安全の確保、避難所への誘導、避難所に対する支援を行う等、地域の一員として共助の取組が円滑に行われるよう努めるものとします。	地域での防災訓練等に参加している議員もいるが、各議員の認識が結果につながったものと見受けられ、前条(災害時における議会の活動)の趣旨とあわせ、議会としての取り組み強化が課題です。 コロナ禍の経験を経て、デジタル化の推進の要素を含め、議会の災害対応力強化につながるよう、議員力の向上に努めていきたいと考えます。

1. 市議会安否確認訓練における自己評価について(11月20日実施のことについてお答えください)

項目	自己評価												
①基本条例および基本条例達成状況の点検、評価における課題について認識することができましたか。	5段階評価 <table border="1"> <tr><td>5(良い)</td><td>7</td></tr> <tr><td>4</td><td>7</td></tr> <tr><td>3</td><td>2</td></tr> <tr><td>2</td><td>2</td></tr> <tr><td>1(悪い)</td><td>0</td></tr> </table> 得点 73 達成率 81.1	5(良い)	7	4	7	3	2	2	2	1(悪い)	0		
5(良い)	7												
4	7												
3	2												
2	2												
1(悪い)	0												

項目	自己評価	現状での課題(提出されたシートの記載を転記)	考える方策や取り組み(提出されたシートの記載を転記)								
②前回と比べ、訓練への対応はスムーズにできましたか。	5段階評価 <table border="1"> <tr><td>5(良い)</td><td>9</td></tr> <tr><td>3</td><td>7</td></tr> <tr><td>1(悪い)</td><td>2</td></tr> <tr><td>未回答</td><td></td></tr> </table> 得点 68 達成率 75.6	5(良い)	9	3	7	1(悪い)	2	未回答		・このような訓練を繰り返すことによって、認識を深めていくことができる。訓練の流れをしっかりと掴んでいきたい。 ・偶然が重なり、今回も市外(名古屋大学医学部附属病院)で検査をうけており、訓練に参加できませんでした。 ・全くジェイアラートがなった事を事務局からの連絡まで気がつかなかった事は反省です。 ・ラインワークスが導入される様になり、安否の報告がしやすくなって良い。 ・市内にいたが、特別な準備などしていなかった。 ・安否確認はもう年1回で十分でしょう。 ・アラート確認があとから気付きました。	・運にまかせます。 ・訓練として、一度市役所に集まる様なことをして各地域で確認できた状況を報告する体の訓練もしても良いかもしれない。 ・事前の準備や確認が必要である。 ・安否確認においてははない。
5(良い)	9										
3	7										
1(悪い)	2										
未回答											

項目	自己評価	現状での課題(提出されたシートの記載を転記)	考える方策や取り組み(提出されたシートの記載を転記)	
③基本条例第13条及び第14条の趣旨を認識することができましたか。	5段階評価	<ul style="list-style-type: none"> ・次回の訓練には市内にすることを願います。 ・安否確認の次の段階の訓練へ進んではどうでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訓練には参加できなくても、意義は理解しています。有事の際には、アラートがなくても連絡させていただきます。 ・安否確認の次の段階の訓練へ進んではどうでしょうか。 	
	5(良い)			5
	4			9
	3			3
	2			1
	1(悪い)			0
得点	72			
達成率	80.0			

項目	自己評価	現状での課題(提出されたシートの記載を転記)	考える方策や取り組み(提出されたシートの記載を転記)	
④訓練を通じて災害発生時等にとるべき行動について考え、認識することができましたか。	5段階評価	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡網や通信手段が保たれていない場合の対応 ・そのような内容は訓練の具体的内容に入っていない。 ・災害発生時の自分のとるべき行動を平常時から明確化しておく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電話だけでなく、さまざまな通信手段(確認方法)を備えておくべき。 ・訓練内容を進化させてはどうでしょうか。 	
	5(良い)			5
	4			7
	3			2
	2			3
	1(悪い)			1
得点	66			
達成率	73.3			

2. 今回、市議会として4回目の安否確認訓練でしたが、実際に行動を伴う訓練を行ったことを通じて、課題や今後の展開などについて考えがあれば(単なる批評、要望以外で)ご記入ください。

<ul style="list-style-type: none"> ・残念ながら 過去四回ともに市外(県外)にいたため、参加できませんでした。しかし、県外にいても、羽島市で実際に発生する災害の情報は受信しており、高い関心をもっているため、実災害がおきたときは 対応いたします。 ・訓練において、自身の状況や対応可能なのかなどの情報を回答できる形式にしたのはとてもわかりやすく良かったと思います。訓練のためどこまでやるか?は検討が必要ですが、例えば安否確認の後に「〇〇へ集合」など、行動に移す、促す形の訓練になっても良いのかなと思います。 ・ボタンを押しただけで、行動といえるほどのことはしていない。

3. その他、市議会の災害対応力をあげる取り組み等について、お気づきのことがあれば(単なる批評、要望以外で)ご記入ください。

<ul style="list-style-type: none"> ・今回のように、個人ごとの報告だけでなく、検討会をもつようにしたらどうか? ・被害状況など、デマやフェイクな情報を見抜き、正確な情報を共有することが大切だと思う。 ・日ごろ、会議などで話し合いをおこなう。 ・様々な内容の訓練を交互に行うなど、安否確認訓練から卒業して次の段階へ進める。 ・毎市議会災害対策本部と行政の連携についての確認。
--